輸入禁止品に関する農林水産大臣の輸入許可手続要綱(平成 10 年 3 月 30 日付け 10 農産第 2441 号農産園芸局長通達)一部改正新旧対照表

下線部は改正か所

改 正

後

(定義)

第2 〔略〕

2~10 [略]

- 11 この要綱において次の植物は、野生しているものとみなす。
 - (1) 規則別表1の1の項から5の項までに掲げる生植物の地下部であって、同表に掲 げる地域において栽培地検査を受検することができないままで遺伝資源研究の用途に 供する少量のもの(以下「試験地下部」という。)。
 - (2) 規則別表 1 の 6 の項から 1 2 の項までに掲げる種子であって、同表に掲げる地域 において栽培地検査を受検することができないままで遺伝資源研究及び品種特性試験 の用途に供する少量のもの(以下「試験種子」という。)。
- 12 (1) この要綱において「試験地下部検査」とは、前項(1)の植物を大臣許可手続によ り輸入を許可された試験地下部について、規則別表1の1の項から5の項までに掲げ る検疫有害動物の付着の有無を植物防疫官が検査することをいうものとする。
 - (2) この要綱において「試験種子検査」とは、前項(2)の植物を大臣許可手続によ り輸入を許可された試験種子について、規則別表1の6の項から12の項までに掲げ る検疫有害植物の付着の有無を植物防疫官が検査することをいうものとする。
- 13 〔略〕

(定義)

第2 〔略〕

2~10 [略]

11 この要綱において次の植物は、野生しているものとみなす。

現

(1) 規則別表1の1から4に掲げる生植物の地下部であって、同表に掲げる地域にお いて栽培地検査を受検することができないままで遺伝資源研究の用途に供する少量の もの(以下「試験地下部」という。)。

行

- (2) 規則別表1の5から10に掲げる種子であって、同表に掲げる地域において栽培 地検査を受検することができないままで遺伝資源研究及び品種特性試験の用途に供す る少量のもの(以下「試験種子」という。)。
- 12(1) この要綱において「試験地下部検査」とは、前項(1)の植物を大臣許可手続によ り輸入を許可された試験地下部について、規則別表1の1から4に掲げる検疫有害動 物の付着の有無を植物防疫官が検査することをいうものとする。
 - (2) この要綱において「試験種子検査」とは、前項(2)の植物を大臣許可手続によ り輸入を許可された試験種子について、規則別表1の5から10に掲げる検疫有害植 物の付着の有無を植物防疫官が検査することをいうものとする。
- 13 〔略〕

改 正 後 現 行

別表1(第2の1、第3、第4の1、第16の3、第21の2及び3関係) 輸入禁止品の区分 **別表1**(第2の1、第3、第4の1、第16の3、第21の2及び3関係) 輸入禁止品の区分

輸入禁止品のグループ名		‡♠) ** · L · □ → · · · · · · · · · · · · · · · · ·	輸入禁止品のグループ名		#今) ** 」 L の 汁 行
大区分	小区分	・ 輸入禁止の対象	大区分 小区分		- 輸入禁止の対象
	1	(1) 規則別表 1 に掲げる植物であって同表に掲げる地域において野生しているもの及び規則別表 2 に掲げる輸入禁止植物のうち規則第 14 条に規定するもの (2) 規則別表 1 の 1 の項から 5 の項までに掲げる生植物の地下部であって同表同項に掲げる地域において栽培地検査を受検することができないままで遺伝資源研究の用途に供するもののうち規則第 14 条に規定するもの		1	(1) 規則別表 1 に掲げる植物であって同表に掲げる地域において野生しているもの及び規則別表 2 に掲げる輸入禁止植物のうち規則第 14 条に規定するもの (2) 規則別表 1 の 1 項から 4 項に掲げる生植物の地下部であって同表同項に掲げる地域において栽培地検査を受検することができないままで遺伝資源研究の用途に供するもののうち規則第 14 条に規定するもの
A	2	(1) 規則別表1に掲げる植物であって同表に掲げる地域において野生しているもの及び規則別表2に掲げる輸入禁止品のうち1以外のもの (2) 規則別表1の1の項から5の項までに掲げる生植物の地下部であって同表同項に掲げる地域において栽培地検査を受検することができないままで遺伝資源研究の用途に供するもののうち1以外のもの	A	2	(1) 規則別表 1 に掲げる植物であって同表に掲げる地域において野生しているもの及び規則別表 2 に掲げる輸入禁止品のうち 1 以外のもの (2) 規則別表 1 の 1 項から 4 項に掲げる生植物の地下部であって同表同項に掲げる地域において栽培地検査を受検することができないままで遺伝資源研究の用途に供するもののうち1 以外のもの
	3	規則別表1の <u>6の項から12の項まで</u> に掲げる種子であって 同表同項に掲げる地域において栽培地検査を受検することがで きないままで遺伝資源研究及び品種特性試験の用途に供するも の		3	規則別表1の <u>5項から10項</u> に掲げる種子であって同表同項に掲げる地域において栽培地検査を受検することができないままで遺伝資源研究及び品種特性試験の用途に供するもの
R	1	〔略〕	R	1	〔略〕
D	2	〔略〕	В	2	〔略〕
C	1	〔略〕	С	1	〔略〕
	2	〔略〕		2	〔略〕
	D	〔略〕		D	〔略〕

別表 9 (第 1	9の3関係)	遺伝資源に対す	「る検査の	方法				別表9(第1	9の3関係)	遺伝資源に対	する検査の	方法			
区分	輸入禁止植 物 の 種 類	試験研究等の過程で生成された植物の部分	対象検疫有	検 査 場 所	検査すべき 数 量	検 査 方 法	摘要	区分	輸入禁止植 物 の 種 類	試験研究等の過程で生成された植物の部分	対象検疫有	検 査 場 所	検査すべき 数 量	検 査 方 法	摘要
規則別表 1 に掲げる植物であって野生するもの	しょ等の生塊茎等 の地下部及びいん げんまめ、テオシ ント、とうもろこ し等の種子	ウ テンサイシストセンチュウ <u>ニセコロンビアネコブセン</u> チュウ ニセネコブセンチュウ バナナネモグリセンチュウ いんげんまめ萎ちょう細菌 病菌	〔略〕	〔略〕	〔略〕	[略]	[略]	規則別表 1 に掲げ る植物であって野 生するもの	の地下部及びいん げんまめ、テオシ ント、とうもろこ し等の種子	テンサイシストセンチュウ ニセネコブセンチュウ バナナネモグリセンチュウ いんげんまめ萎ちょう細菌 病菌	[略]	〔略〕	(略)	[略]	〔略〕
		えんどう萎ちょう病菌 すいか果実汚斑細菌病菌 とうもろこし萎ちょう細菌 病菌他								えんどう萎ちょう病菌 すいか果実汚斑細菌病菌 とうもろこし萎ちょう細菌病菌他					
規則別表 1 の <u>6 の</u> 項から 1 2 の項ま でに掲げる植物で あって我培地検査 を受ける遺伝資源で きない。 きなびい 記種特性試 験用途の種子標本		その他の検疫有害動植物 (略)	〔略〕	〔略〕	〔略〕	〔略〕	〔略〕	規則別表 1 の 5 ~ 1 0 に掲げる植物 であって栽培・地 であってけることできない遺伝をさい遺伝を 研究 研究 財産の種子標本	〔略〕	その他の検疫有害動植物 [略]	〔略〕	〔略〕	(略)	〔略〕	〔略〕
規則別表 2 に掲げ る植物	〔略〕	〔略〕	〔略〕	〔略〕	〔略〕	〔略〕	〔略〕	規則別表 2 に掲げる植物	〔略〕	(略)	〔略〕	〔略〕	〔略〕	〔略〕	〔略〕

改 正 後

別表10 (第19の3関係)試験種子の検査の方法

現

別表10(第19の3関係)試験種子の検査の方法

1 栽培中の植物に対する検査方法

1 栽培中の植物に対する検査方法

'	水ルプロ・1・0フ 1日 1 :	MIC XI 9	る民国川仏	
				_

対象植物	対象検疫有害動植物	検 査 時 期	着 眼 す べ き 病 徴	摘 要
えんどうの種子	エンドウ萎ちょう病菌	〔略〕	[略]	〔略〕
いんげんまめの種子	インゲンマメ萎ちょう細菌 病菌	〔略〕	(略)	
すいかの種子 とうがんの種子 メロンの種子	スイカ果実汚斑細菌病菌	〔略〕	〔略〕	
テオシントの種子 とうもろこしの種子	トウモロコシ萎ちょう細菌 病菌	〔略〕	〔略〕	
とうもろこしの種子	トウモロコシ葉枯細菌病菌	〔略〕	〔略〕	
そらまめの種子	ソラマメステインウイルス ソラマメトゥルーモザイク ウイルス	〔略〕	〔略〕	
ひらまめ(レンズマメ) <u>の種子</u>	<u>ソラマメステインウイルス</u>	展葉期から落葉期ま で	(1) 葉の斑紋 (2) 葉の壊死 (3) 葉の奇形	

対象植物	対象検疫有害動植物	 検査時期	着 眼 す べ き 病 徴	摘要
えんどうの種子	エンドウ萎ちょう病菌	〔略〕	〔略〕	〔略〕
	インゲンマメ萎ちょう細菌 病菌	〔略〕	〔略〕	
すいかの種子 とうがんの種子 メロンの種子	スイカ果実汚斑細菌病菌	[略]	〔略〕	
テオシントの種子 とうもろこしの種子	トウモロコシ萎ちょう細菌 病菌	〔略〕	〔略〕	
とうもろこしの種子	トウモロコシ葉枯細菌病菌	〔略〕	〔略〕	
そらまめの種子	ソラマメステインウイルス ソラマメトゥルーモザイク ウイルス	[略]	〔略〕	

行

2 検定室等における検査方法

対 象 植 物	対象検疫有害動植物	検 査 の 方 法
えんどうの種子	エンドウ萎ちょう病菌	[略]
いんげんまめの種子	インゲンマメ萎ちょう細菌病菌	[略]
すいかの種子 とうがんの種子 メロンの種子	スイカ果実汚斑細菌病菌	〔略〕
テオシントの種子 とうもろこしの種子	トウモロコシ萎ちょう細菌病菌	[略]
とうもろこしの種子	トウモロコシ葉枯細菌病菌	[略]
そらまめの種子	ソラマメステインウイルス ソラマメトゥルーモザイクウイルス	[略]
<u>ひらまめ(レンズマメ)</u> <u>の種子</u>	<u>ソラマメステインウイルス</u>	接種検定 電子顕微鏡検査 ELISA 検査

2 検定室等における検査方法

対 象 植 物	対象検疫有害動植物	検 査 の 方 法
えんどうの種子	エンドウ萎ちょう病菌	〔略〕
いんげんまめの種子	インゲンマメ萎ちょう細菌病菌	〔略〕
すいかの種子 とうがんの種子 メロンの種子	スイカ果実汚斑細菌病菌	〔略〕
テオシントの種子 とうもろこしの種子	トウモロコシ萎ちょう細菌病菌	〔略〕
とうもろこしの種子	トウモロコシ葉枯細菌病菌	〔略〕
そらまめの種子	ソラマメステインウイルス ソラマメトゥルーモザイクウイルス	〔略〕

この通知は、平成20年4月12日から施行する。

注 この表に掲げる検査は、1の栽培地における検査において病徴が認められたものについて実施するものとする。

注 この表に掲げる検査は、1の栽培地における検査において病徴が認められたものについて実施するものとする。